



### 取扱説明書

保証の明細付

#### KJ-1\*\*

※KJ-1 (H) はハンガー付、KJ-1 (E) はショルダー付、KJ-1 (X) はショルダー・ハンガー付を表す。  
●製品記号は、座面の裏側にラベルで表示してあります。

ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みください。

この度はイトーキ製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。この説明書は製品の使い方、ご使用上の注意を記載しています。お読みになったあとも、いつもそばに置いて、わからない時にご再読ください。また、製品をほかの方に渡す時には、必ずこの取扱説明書を一緒にお渡しください。

#### I N D E X

1. 安全上の注意事項
2. 使用上の注意事項
3. ノートチェアの機能・調節
4. 点検・お手入れ
5. 故障かな? と思ったら
6. 品質表示
7. パーツの交換の方法

#### 保証の明細

お使用の弊社製品が、取扱説明書、本体貼付のラベル等の注意事項による正常なご使用状態のもとで故障した場合、下記保証期間をご参照のうえ、お買求めの販売店へご連絡ください。転居されたり、譲渡された物の修理等でお困りの場合には、イトーキお客様相談センターへご相談ください。

#### ■保証項目

保証書がご入用の方は、お買求めの販売店に、別途保証書の発行をお申しつけください。お買上げ日は保証書に記載します。

●保証期間は、「一般社団法人日本オフィス家具協会 (JOIFA)」のガイドラインに準拠して、お買上げの日から下記の年限とさせていただきます。

保証年数	保証対象	対象範囲
1年保証	外観表面仕上げ	塗装・張地(皮革を含む)の変色、褪色、摩耗
2年保証	機能	イスの上下・回転・ロック機構・キャスター
3年保証	構造部材	座部・背もたれ部・肘掛け部・脚部の構造部材

上記の保証期間は、一般のオフィスにおいて、通常の執務状態(1日8時間程度)で使用した場合を想定して決められたもので、24時間、年中無休での業務や、これに準ずる過酷な使用をされるのでの保証期間ではありません。

※保証項目は、各機種共通とさせていただきます。

●保証期間経過後の修理については、有料とさせていただきます。(修理によって機能の維持が出来る場合のみ。)

- 保証期間内でも以下の場合は有料とさせていただきます。
  - ・取扱説明書や貼付ラベル等に従って使用されていない場合の故障または破損。
  - ・中古品、第三者からの譲渡品・転売品の故障または破損。
  - ・異常な環境下(高温・多湿など)でのご使用や保管による故障または破損。
  - ・天然材料(木・革など)における色調・光沢等の質感の違い。
  - ・お客様による納品後の移動や運搬による故障または破損。

●保証書がない場合は当社以外から納品の既使用品の場合は、製造年月日より換算(1年2年3年)としております。

#### ■JOIFA標準使用期間について

**JOIFA標準使用期間:注意喚起が目的で、耐用年数や保証期間ではありません。**

一般社団法人日本オフィス家具協会 (JOIFA) では、改正消費生活用製品安全法の主旨に合わせ、一定の使用条件(注)で、安全上支障なくご使用できる期間として、自主的に「JOIFA標準使用期間」を設定致しました。この期間は製品の無償保証期間とは異なります。通常製品は右のバスタブ曲線が示すように、この期間の末期から、経年劣化などによる故障が増大することが考えられます。その場合に、点検・整備や部品交換で継続使用いただくか、ご使用に耐えない場合には、買い換えをお勧めさせていただきます場合も有ります。

JOIFA標準使用期間の終期は、製品に貼付されているラベルをご確認ください。製造年にJOIFA標準使用期間を加えた年の年末となります。

(注) 品目別の使用条件は、JOIFAのホームページ (https://www.joifa.or.jp/) をご覧ください。

※保証期間及びJOIFA標準使用期間の内容及びお買求めの法律上の権利を制限するものではありません。

#### ■保証対象外の場合

- 火災・天災による故障または破損。
- 改造またはご使用者の責任に帰すると認められる故障または破損。

#### ■部品の保有期間について

●補修用性能部品の最低保有期間は製造打ち切り後5年間です。(エコマーク対象品は10年間です。) 補修用性能部品とは、その製品を維持するために必要な部品です。

#### ■製品と修理(修理の範囲・修理に必要な期間)に関するお問い合わせ

イトーキお客様相談センター ☎0120-164177 <https://www.itoki.jp/>

#### ■取扱説明書を紛失した場合

上記イトーキお客様相談センター、またはお買求めの販売店にお申しつけください。

#### ■製品の廃棄について

不要となった製品の廃棄は、法令によりお客様が適切に処理する責任があります。廃棄の際は法令に従った適切な廃棄処理をお願いいたします。ご不明な点はこちらにご相談ください。

#### 株式会社イトーキ

お客様相談センター ☎0120-164177 <https://www.itoki.jp/>

## 1 ⚠️安全上の注意事項

安全に正しくお使いいただくため、必ずお守りください。

⓪ マークは禁止行為を表わします。

① このマークは行為の指示を表わします。

⚠️ **警告** 滑りやすい床面で使わないでください。転倒してけがをすることがあります。

⚠️ **注意** 座面の前縁部に腰掛けないでください。転倒してけがをすることがあります。

⚠️ **注意** 座面や足掛けリングに立って作業をしないでください。転倒してけがをすることがあります。

⚠️ **注意** 運転に使用するなど、用途以外で使わないでください。転倒してけがをすることがあります。

⚠️ **注意** 座面がぐらついたり、異音を生じたまま使わないでください。本体が壊れてけがをすることがあります。

⚠️ **注意** 回転部や可動部の隙間に指を入れないでください。はさまれてけがをすることがあります。

⚠️ **注意** 肘掛けに腰掛けたり、のたたりしないでください。転倒してけがをすることがあります。

⚠️ **注意** 「パーツ交換の方法」で説明されているパーツ以外を分解しないでください。けがや故障の原因となります。

⚠️ **注意** ハイチェアの足掛けリングに足を掛けたり、座の高さ調整をしないでください。特に座面を下げる際は、座面とリングとの距離が狭くなるので、手や足を挟まないようにご注意ください。

⚠️ **注意** 上記のくらつきや異音が発生した場合は、お買上げ販売店にご連絡ください。

⚠️ **注意** 「パーツ交換の方法」で説明されているパーツ以外を分解しないでください。けがや故障の原因となります。

⚠️ **注意** 上下昇降ガス可動部分には円滑な動作を行うため、グリスが塗布されています。衣服や靴への付着には、ご注意ください。

⚠️ **注意** ハイチェアの足掛けリングに足を掛けたり、座の高さ調整をしないでください。特に座面を下げる際は、座面とリングとの距離が狭くなるので、手や足を挟まないようにご注意ください。

⚠️ **注意** 上下昇降ガス可動部分には円滑な動作を行うため、グリスが塗布されています。衣服や靴への付着には、ご注意ください。

⚠️ **注意** ハイチェアの足掛けリングに足を掛けたり、座の高さ調整をしないでください。特に座面を下げる際は、座面とリングとの距離が狭くなるので、手や足を挟まないようにご注意ください。

## 2 ⚠️使用上の注意事項

⚠️ **イスの移動についての注意事項**

- 1 移動の際は、背もたれ上部を持つようにしてください。
- 2 移動の際は、過大な力を加えないでください。部品が破損する原因になります。
- 3 座面や肘掛け、ハンガーをつかんでイスを持ち上げないでください。座面や肘掛けが外れる原因になります。

⚠️ **注意** 居室の換気をせずに使わないでください。

必要換気量の求め方

必要換気量 =  $\frac{20 \times \text{居室の床面積(m}^2\text{)}}{1 \text{人当りの占有面積(m}^2\text{/h)}}$

【建築基準法に基づき方法】  
オフィス内における換気量算出の一例です。  
(注1) 左式の「20」は20(m<sup>3</sup>/h・人)の意味ですが、この根拠は成人男子が静かに座っているときのCO<sub>2</sub>排出量に基づいた必要換気量です。  
(注2) 居室では1人当りの占有面積が10(m<sup>2</sup>)を超える場合は、10(m<sup>2</sup>)とします。

注意の種類の規定:  
一般社団法人日本オフィス家具協会 (JOIFA) による次のような危険性の規定に基づいています。

⚠️ **警告** 取り扱いを誤ると死亡または重傷を負う可能性があります。

⚠️ **注意** 取り扱いを誤ると傷害または物的損害が発生する可能性があります。

## 3 ノートチェアの機能・調節

**アングルムーブ・シンクロロック機構**

**座面の高さ調節**

**座面高さで着座姿勢の目安**

**座面を高くするとき**  
必ず座面に腰掛け、座面左下のガス上下調節レバーを上につまみます。座ったまま少しずつ腰を浮かすと座面が上がります。希望の高さになったらレバーをはなします。

**座面を低くするとき**  
必ず座面中央部に腰掛け、座面左下のガス上下調節レバーを上につまみます。座面が下がります。希望の高さになったらレバーをはなします。

① ガス上下調節レバーを、逆方向である下方向に誤操作しないでください。故障の原因になります。

**パーソナル中心の作業のとき**  
座面はやや低めで、後傾姿勢が適しています。

**筆記などの事務作業のとき**  
座面はやや高めで、前傾姿勢が適しています。

**ベンディングシート**

座面内部は空洞で、細かいスリットを入れたインナーシェルを左右から吊った構造になっています。荷重に合わせて座面が自然にたわみ、体重を適度に分散して支えます。血行を妨げず、安定した座り心地です。また、スリットから体温を発散し、ムレを防ぎます。

**各部の名称**

■オプション  
ショルダーレスト KJ-1 ■ □ □ X  
KJ-1 ■ □ □ H

■把手(クロスバック仕様) KJ-11 ■ KJ-12 ■

■肘掛け 肘掛けは2種類あります。  
アジャスタブル肘 KJ-1 ■ 7  
ループ肘 KJ-1 ■ 6

■張地  
●PV、JV張地にはViralOff®(バイラルオフ)加工が施されており、抗ウイルス・抗菌・防臭の効果があります。  
●なお、当加工はウイルスの働きを抑制するものではありません。

■ハイポジションチェア脚  
足掛けリング部 KJ-1 ■ □ □ □ P

●ハイポジションチェア脚は、樹脂脚とアルミ脚の2種類があります。

**各部の名称**

■オプション  
ショルダーレスト KJ-1 ■ □ □ X  
KJ-1 ■ □ □ H

■把手(クロスバック仕様) KJ-11 ■ KJ-12 ■

■肘掛け 肘掛けは2種類あります。  
アジャスタブル肘 KJ-1 ■ 7  
ループ肘 KJ-1 ■ 6

■張地  
●PV、JV張地にはViralOff®(バイラルオフ)加工が施されており、抗ウイルス・抗菌・防臭の効果があります。  
●なお、当加工はウイルスの働きを抑制するものではありません。

■ハイポジションチェア脚  
足掛けリング部 KJ-1 ■ □ □ □ P

●ハイポジションチェア脚は、樹脂脚とアルミ脚の2種類があります。

ハンガー KJ-1 ■ □ □ X  
KJ-1 ■ □ □ H

クロスバック仕様 KJ-11 ■  
KJ-12 ■

ランバーサポート  
メッシュバック仕様 KJ-15 ■  
KJ-16 ■

ランバー上下調節レバー

シートアングルストッパー

座面奥行き調節レバー

ロック機構強弱調節ハンドル

脚支柱  
●上下調節用のガスシリンダーを内蔵しています。

背もたれ  
●背もたれは、メッシュバック仕様とクロスバック仕様の2種類があります。

座面

ガス上下調節レバー  
●座面左下にあります。

取扱説明書

製品記号ラベル

脚羽根

キャスター

上下調節ボタン  
120mm

前後(天板) 50mm

回転(天板) 30°

前後(天板)

回転(天板)

ロック機構強弱調節

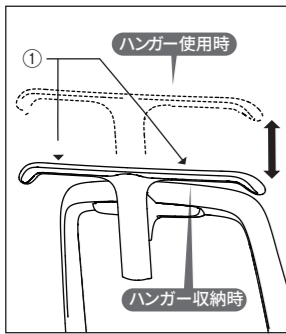
背座の後傾の強弱は座面右下にあるロック機構強弱調節ハンドルで調節します。

① 強弱を調節するときは、ロック機構の固定を解除してください。

**ロック機構強弱の目安**  
背もたれに軽く寄りかかると、背中を支えながら傾き、戻るときには背もたれが自然についてくる程度が適度な固さの目安です。

**弱くするとき** 左回り  
**強くするとき** 右回り

### ハンガーの上下位置調節



ハンガー本体(矢印①)を両手でしっかりと握り、上方に「カチッ」と音がするまで引き上げてください。60mmの上下調節ができます。  
収納時はハンガー本体(矢印①)を両手でしっかりと握り、下方に「カチッ」と音がするまで押し下げてください。

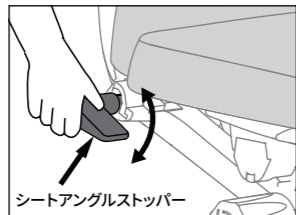
- ① ハンガーは衣服やプランケット以外のものをかけないでください。
- ② ハンガーは必ず上に上げて使用してください。
- ③ 丈の長いコートのような、床面に届く上着はかけないでください。
- ④ 2kg以上の服はかけないでください。
- ⑤ 必ず上記の操作方法を守ってご使用ください。
- ⑥ ハンガー部を持ってイスの持ち運びはしないでください。

### ロッキング角度の固定・解除

ロッキングの角度をお好みの場所で固定することができます。

#### ロッキングを固定するとき

座面右下のシートアングルストッパーを上部にあげてください。



#### ロッキングを解除するとき

座面右下のシートアングルストッパーを「カチッ」と音がするまで下方に下げてください。

- ① シートアングルストッパー操作時は、背中を椅子背もたれにつけながら操作してください。

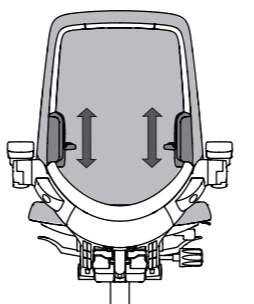
### ランバーサポートの上下位置調節

#### メッシュバック仕様

ランバーパットの高さは、上下約50mmの範囲で調節できます。  
背もたれより身体を離れた状態で、背面にあるランバー上下調節レバーの先端を持ち、調節したい方向にお好みの高さまで動かしてください。



- ① 無理な姿勢で操作を行うと、身体を痛める恐れがありますので、負担を感じる場合は離席して操作を行ってください。



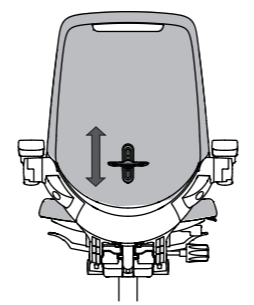
(単位:mm)

#### クロスバック仕様

ランバーパットの高さは、上下約50mmの範囲で調節できます。  
背もたれより身体を離れた状態で、背面にあるランバー上下調節レバーを両手で持ち、調節したい方向にお好みの高さまで動かしてください。

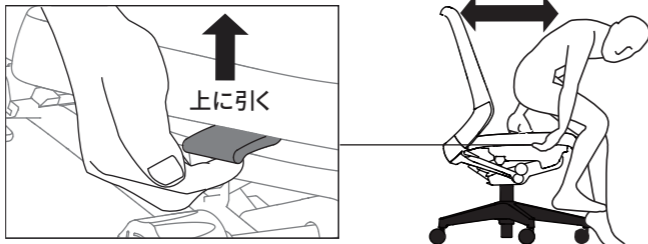


- ① 無理な姿勢で操作を行うと、身体を痛める恐れがありますので、負担を感じる場合は離席して操作を行ってください。



### 座面奥行き調節

座面の奥行きは16.7mmピッチで4段階、前後50mmの範囲で調節できます。必ず腰を浮かして、座面前方側部(右側)の座面奥行き調節レバーを上へ引いたまま、座面を前後に動かしてください。好みの位置でレバーを戻し、固定してください。



## 4 点検・お手入れ

快適にお使いいただくため、メンテナンスをお願いいたします。

### 点検

**注意** ボルトやネジが緩んだままで使用すると、本体がこわれてけがをすることがあります。

### ネジのゆるみ

使用中にボルトやネジのゆるみによるガタツキが生じた時は、増し締めをしていただくことが長持ちの秘訣です。早めの増し締めをお願いします。

### 異音の発生

ロッキング部やキャスターから異音が生じた時は、ただちに使用をやめ、お買求めの販売店にご連絡ください。

### お手入れ

**背もたれ・座面の裏面・脚部・肘部・把手・ハンガー・ショルダーレストのお手入れ**  
きれいな布にぬらし、固く絞ってふいてください。汚れのひどい時には、うすめた中性洗剤溶液でおふきください。(シンナー・アルコール類のご使用は避けて下さい。変色や劣化する場合があります)

**アジャスタブル肘天板部に耐アルコール、耐次亜塩素酸加工を施しておりますので、**  
お手入れの際にアルコール・次亜塩素酸をご使用いただけます。その他の部分には適用されません。(シンナーのご使用は避けて下さい)

アルミ材をお手入れの際は、乾いた布で水分をふき取ってください。水分が付着したまま放置すると、さびや変色の原因となります。



### 背メッシュ・布地・クッション部のお手入れ

電気掃除機でほこりを吸いとってください。クッション部の汚れがひどい場合には、新しいクッションとの交換をおすすめします。

## 5 故障かな?と思ったら

現象	ご対応
キャスターが転がりすぎる。	●Pタイヤ等の硬質の床面では、ゴム単輪又は抵抗付ウレタン双輪キャスターをご使用ください。
座面が下がらない。	●ガス上下調節レバーの操作をする時、座面の中央部に体重をかけていますか。●座面が最低位置になっていませんか。
座面が上がらない。	●ガス上下調節レバーの操作をする時、座面から腰を浮かせていませんか。●座面が最高位置になっていませんか。
ガス上下調節レバーを操作しなくても座面が下がる。	●ガス上下調節レバーを操作しない状態で座面が1~2cm下がる現象は、タックリングといい、着座時の衝撃を緩和する上下ガスシリンダーに備わった機能です。
座面の奥行き調節ができない。	●座面前側に荷重がかかっていますか。●座面の奥行きが一番短い状態もしくは長い状態になっていませんか。
ロッキングの固定ができない。	●シートアングルストッパーが「カチッ」と音がするまで操作されていますか(半がかりの状態になっていませんか)。
ロッキング強弱調節ハンドルが回らない。	●ロッキング強弱調節ハンドルが最強または最弱の状態になっていませんか。●背もたれの状態でロッキング強弱調節ハンドルを回していませんか。
異常な音が発生する。	●ロッキング部やキャスターから異音が生じた時は、ただちに使用をやめ、お買求めの販売店にご連絡ください。
クッション部の汚れが落ちない。	●「お手入れ」の処置をしても汚れが落ちないときは、新しいクッションもしくは縫製品のパーツ交換をおすすめします。
背もたれ・座面にシワがある。	●長時間の着座など、使用状況によってはシワが発生することがあります。●生産のばらつきにより、微細なシワが生じることがあります。
左右のアジャスタブル肘の高さが違う。	●左右の調節段階(5段階)は一緒ですが、●調節段階が同じでも、生産のばらつきにより若干の高低差が生じる場合があります。
左右のアジャスタブル肘の調節時の作動力が違う。	●お客様の体格によっては、左右の作動力が違うように感じる場合があります。●生産のばらつきにより、左右の作動力には若干の差が生じる場合があります。

▲不具合が直らない場合は使用を中止し、お買上げ販売店までご連絡をお願いいたします。

## 6 品質表示

記号の説明: ■には次の数字が入ります。 0...肘なし 6...ループ肘 7...アジャスタブル肘

□□には次の記号が入ります。 張地:JV、JE  
△△には次の記号が入ります。 張地:PV、SA、DL  
▲▲には次の記号が入ります。 張地:PV、SA  
×には次の記号が入ります。 M(抵抗付ウレタン双輪キャスター)、なし(ナイロン双輪キャスター)

(H)はハンガー付  
(E)はショルダーレスト付  
(X)はハンガー・ショルダーレスト付  
(P)はハイポジションチェア

機種	KJ-18■□□*	KJ-16■□□*	KJ-17■□□*	KJ-15■□□*	KJ-14■△△*	KJ-12■▲▲*	KJ-13■△△*	KJ-11■▲▲*										
	KJ-18□□□(H)*	KJ-16□□□(H)*	KJ-17□□□(H)*	KJ-15□□□(H)*	KJ-14□□□(H)*	KJ-12□□□(H)*	KJ-13□□□(H)*	KJ-11□□□(H)*										
	KJ-18□□□(E)*	KJ-16□□□(E)*	KJ-17□□□(E)*	KJ-15□□□(E)*	KJ-14□□□(E)*	KJ-12□□□(E)*	KJ-13□□□(E)*	KJ-11□□□(E)*										
	KJ-18□□□(X)*	KJ-16□□□(X)*	KJ-17□□□(X)*	KJ-15□□□(X)*	KJ-14□□□(X)*	KJ-12□□□(X)*	KJ-13□□□(X)*	KJ-11□□□(X)*										
項目	メッシュバック				クロスバック													
	ローバック		ハイバック		ローバック		ハイバック											
	ランバーなし	ランバー付	ランバーなし	ランバー付	ランバーなし	ランバー付	ランバーなし	ランバー付										
寸法 (単位:mm)	幅(脚部除く)	(H:610~670) 肘なし 480 / ループ肘 570 / アジャスタブル肘 590 ~ 640																
	奥行き(脚部除く)	560~610		550~600 (H:X:600~660)(E:570~620)		525~575 (H:575~635)		530~580 (H:X:580~640)(E:550~600)										
高さ	880~995(H:900~1070)		940~1055(H:960~1130)(E:X:1060~1175)		885~1000(H:905~1075)		945~1060(H:965~1135)(E:X:1065~1180)											
	P	1050~1270(H:1070~1345)		1110~1330(H:1130~1405)		1055~1275(H:1075~1350)		1115~1335(H:1135~1410)										
座面前縁の高さ	435~550				605~825													
	P	605~825				605~825												
重量 (単位:kg)	肘なし	11.7 (H:12.0)	-	12.0 (H:12.3)	-	11.8 (H:12.1)	-	12.1 (H:12.4)	-	12.6 (H:12.9)	-	12.7 (H:13.0)	-	12.9 (H:13.2)	-	13.0 (H:13.3)	-	
	ループ肘付	P	15.4 (H:15.7)	16.6 (H:16.9)	15.7 (H:16.0)	16.9 (H:17.2)	15.5 (H:15.8)	16.7 (H:17.0)	15.8 (H:16.1)	17.0 (H:17.3)	16.3 (H:16.6)	17.5 (H:17.8)	16.4 (H:16.7)	17.6 (H:17.9)	16.6 (H:16.9)	17.8 (H:18.1)	16.7 (H:17.0)	17.9 (H:18.2)
		P	12.9 (H:13.2)	-	13.2 (H:13.5)	-	13.0(H:13.3) E:13.6(X:13.9)	-	13.3(H:13.6) E:13.9(X:14.2)	-	13.8 (H:14.1)	-	13.9 (H:14.2)	-	14.1(H:14.4) E:14.7(X:15.0)	-	14.2(H:14.5) E:14.8(X:15.1)	-
	アジャスタブル肘付	P	16.6 (H:16.9)	17.8 (H:18.1)	16.9 (H:17.2)	18.1 (H:18.4)	16.7 (H:17.0)	17.9 (H:18.2)	17.0 (H:17.3)	18.2 (H:18.5)	17.5 (H:17.8)	18.7 (H:19.0)	17.6 (H:17.9)	18.8 (H:19.1)	17.8 (H:18.1)	19.0 (H:19.3)	17.9 (H:18.2)	19.1 (H:19.4)
		P	14.5 (H:14.8)	-	14.8 (H:15.1)	-	14.6(H:14.9) E:15.2(X:15.5)	-	14.9(H:15.2) E:15.5(X:15.8)	-	15.4 (H:15.7)	-	15.5 (H:15.8)	-	15.7(H:16.0) E:16.3(X:16.6)	-	15.8(H:16.1) E:16.4(X:16.7)	-
	構造部材	腰部フレーム	ポリアミド+ガラス															
		背インナーフレーム	ポリアミド+ガラス							ポリアミド+ガラス								
		座アウターシェル 座インナーシェル	ポリプロピレン															
	座受け部	金属<鋼>																
	肘掛け部	肘なし / 肘付き ポリアミド+ガラス、ポリプロピレン、ウレタンフォーム(表皮材)																
	脚羽根部	P	ポリアミド+ガラス															
	脚支柱部	樹脂脚 ポリアミド+ガラス / アルミ脚 金属<アルミ>																
ハンガー部	金属<鋼>																	
ショルダーレスト部	ポリアミド+ガラス																	
ランバーサポート部	ポリアミド+ガラス、ポリプロピレン																	
足掛け部	P	金属<アルミ>																
表面加工	粉体塗装																	
メッシュ材	JE:ポリエステル100%(背) / JV:ポリエステル73%+再生ポリエステル27%(背)														-			
張り材	SA:ポリエステル100%(背・座・ショルダーレスト) / PV:ポリエステル100%(背・座・ショルダーレスト) / DL:ポリ塩化ビニル(背・座)																	
クッション材	ウレタンフォーム																	

「家庭用品品質表示法」にもとづく表示

## 7 パーツ交換の方法

下記の部品は、ご使用者の手で交換できます。消耗、破損の際は、下記をよくお読みのうえ、部品を交換して末永くご使用ください。

### 安全上の注意事項

**警告** 交換するパーツ以外は触れないでください。 **注意** パーツを交換するときは座面を最高位にしてください。座面が急上昇して、けがをすることがあります。 **注意** パーツ交換作業中は、手袋をしてください。指をささむなど、けがをすることがあります。

注意の種類: 一般社団法人日本オフィス家具協会(JOIFA)による次のような危険性の規定に基づいています。

**警告** 取り扱いを誤ると死亡または重傷を負う可能性があります。 **注意** 取り扱いを誤ると傷害または物的損害が発生する可能性があります。

### キャスターの交換

- イス本体を、安定した所へ横向きに置いてください。
- 脚羽根とキャスターの隙間にマイナスドライバーを差し込み、こじるように動かしてキャスターを外してください。
- 新しいキャスターをしっかりと奥まで差し込んでください。使用時に外れると、けがをすることがあります。

### キャスターについての注意事項

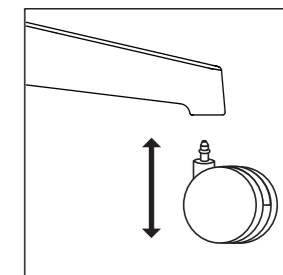
- ① キャスターは消耗品です。破損・異音等の異常が発生した場合は速やかな交換をお勧めします。

### ナイロン双輪キャスターを選ばれた時の注意事項

- ① Pタイルのような硬質床でナイロン双輪キャスターを使用すると、キャスターが転がりすぎて転倒してけがをすることがありますので、ゴム単輪キャスターもしくは抵抗付ウレタン双輪キャスターをお選びください。
- ① 軟質塩化ビニール床でのナイロン双輪キャスターの使用は避けてください。ナイロン双輪キャスターで床面にキズ・凹みが発生することがあります。

### ゴム単輪キャスター・抵抗付ウレタン双輪キャスターを選ばれた時の注意事項

- ① 軟質塩化ビニール床に含まれる可塑性剤がゴム単輪キャスターのゴムや抵抗付ウレタン双輪キャスターのウレタン部を侵し、破損・色移り等の不具合が発生する可能性があります。
- ① 抵抗付きウレタン双輪キャスターのウレタン部は、使用環境により大ききばらつきますが、加水分解により自然に経年劣化します。また、床面のワックス清掃時にも使用される剥離剤によっても劣化が促進されますので破損した場合は早めのキャスター交換をお勧めします。



ノート